



## S REPORT サステナブルレポート No.91

# 都会のカラスと 共に生きる

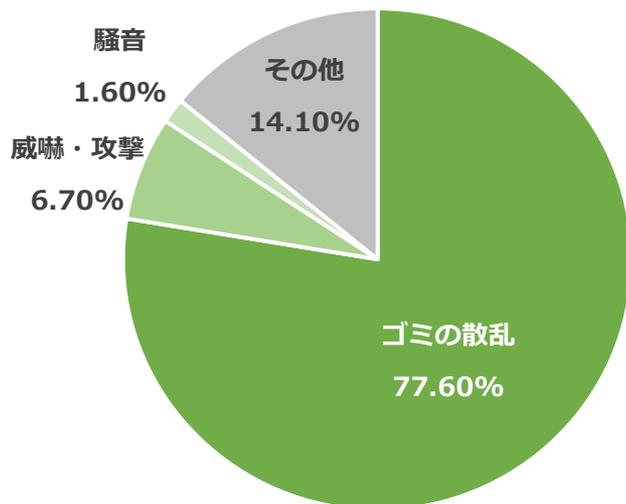
廃棄物

リサイクル

## ■ 都のカラス対策に至るまでの経緯

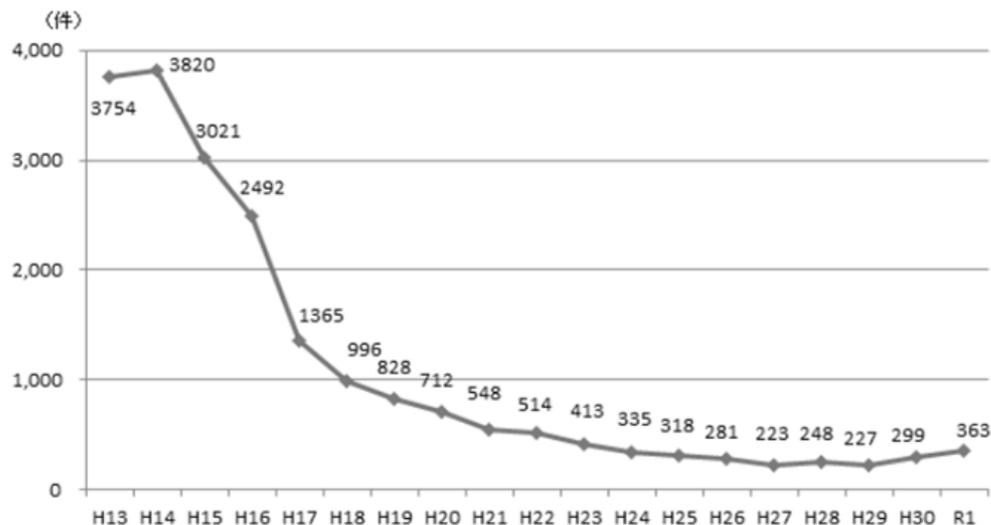
- カラスの生息数が急増したことに伴い、苦情・相談が増加。
- 平成13年9月に**カラス対策プロジェクト**を設置。同時点で**3万～3万5千羽の生息**を推計。
- 苦情が少なかった昭和60年頃の**7千羽程度**の生息数を目指し一定数減少したが、停滞。

## ■ 苦情・相談内容（1991年～1992年）



出典：環境省のデータをもとに筆者作成

## ■ 都庁によせられた苦情・相談件数の推移



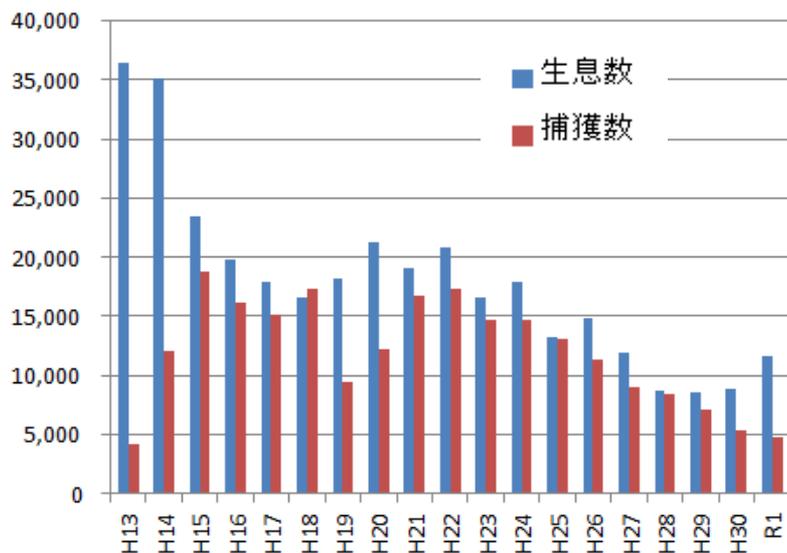
出典：東京都環境局

## カラス対策は長期戦になっている

## ■ カラス対策プロジェクトの状況

- 鳥獣保護法に基づき、カラス駆除には都道府県知事の許可が必要。
- 令和3年度のカラス対策**予算額**は、前年度に続き**4千9百万円**。
- 都会では銃器による捕獲が難しく、トラップの設置場所も確保しにくいいため、**大量捕獲は困難**である。
- カラスの学習スピードに、トラップ手法のリニューアルが追い付いていない。

## ■ 東京都内カラス生息数調査結果と捕獲数の推移



グラフ：東京都環境局のデータを基に筆者作成

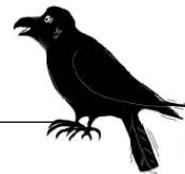
## ■ カラスの捕獲方法と取り組み

- ① **トラップによる捕獲**
- ② **施設管理者等による巣の撤去**
- ③ **防鳥ネット対策**
- ④ **ゴミの夜間収集等**



カラス用の捕獲檻  
画像：朝日新聞

引用：東京都環境局



## 駆除に加えて“棲み分け”にフォーカスする段階へ

## ■ カラスと人が摩擦なく生きる都市生態系

- カラス対策プロジェクトの結果、都に寄せられる**苦情・相談件数は90%減少**（平成13年頃比）。
- 東京のような都市に生息するカラスは、自然のエサではなく栄養価の高い**人の出す生ごみ**等を主に食べる。
- カラス対策のコスト削減のためにも、区部27万か所、多摩地域で10万箇所ある**ごみ集積所での徹底した指導や管理、処理業者による食品リサイクル**だけでなく、**排出者自らの関与の理解**が必要。

## ■ 「エサを断つ」対策の方向

### ① エサを取らせない

- ✓ 収集方法の改善・ごみ集積所の工夫

### ② ごみを減らす

- ✓ 生ごみの総量の減量
- ✓ 生ごみのリサイクル推進

### ③ エサをやらない

- ✓ 「エサやり禁止条例」などの検討

引用：東京都環境局

## ■ カラス対策モデル

### ① 品川区

- ✓ 駅前繁華街では早朝回収、ポリバケツの貸与。
- ✓ 時間別収集を試行し、収集時間を表示。

### ② 世田谷区

- ✓ ごみネットを無償貸与、アンケートを実施。
- ✓ ごみの散乱が減少(88%)
- ✓ ごみの出し方が改善(70%)

### ③ 日野市

- ✓ リサイクル率向上とごみ減量を目指す。
- ✓ ダストボックスを廃止し、有料化。
- ✓ 戸別収集を開始。

### ④ 三鷹市

- ✓ 夜間・早朝の回収を試行。
- ✓ 収集の効率が上がり、カラスによる散乱が減少。

参考：環境省自然環境局

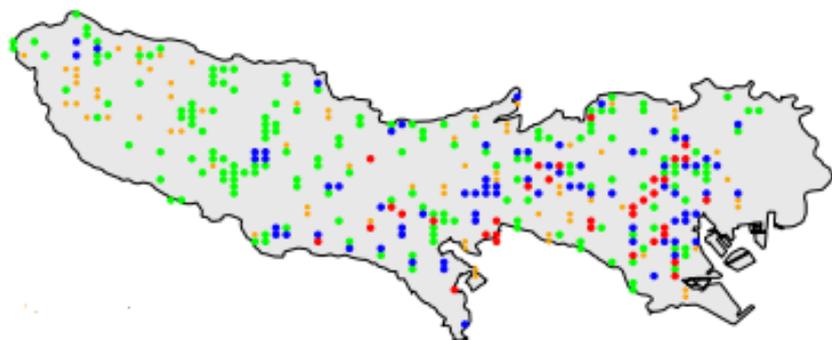
被害を減らすには、それらを招く自身の行動に気付かなければならない

## ■ 都内のハシブトガラスの分布図

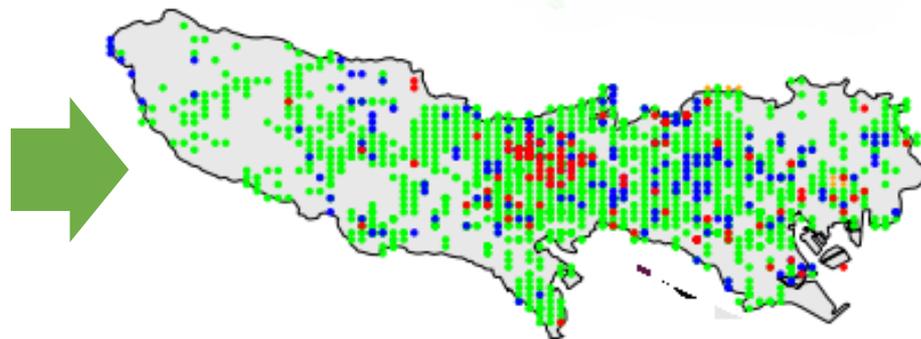
● 繁殖確認 ● 繁殖の可能性あり ● 生息確認 ● 通過/採食

1970年代：東京都環境保全局による調査  
2010年代：未完成の分布図、2021年3月27日までの情報に基づく

1970年代



2010年代



出典：東京都鳥類繁殖分布調査

私たちが貴社の  
廃棄物対策課になります。

企業や店舗の廃棄物管理代行で、コストや環境負荷を適正化します。

▶ 廃棄物マネジメント事業

情報提供から実行支援まで  
**SDGs・ESG**の企業対応を  
支援しています。

- ✓ 何から取組み始めればいいのかわからない
- ✓ 経営層や社員への浸透に悩んでいる
- ✓ SDGs・ESG投資に関する社内セミナーや社員研修を行いたい

無料!

お問い合わせ／お見積もり

お急ぎの方はお電話で

03-5542-5300

受付時間 9:00~19:30

## 参照・引用資料：

- 環境省, 「都会のカラス～その被害と私たちにできること」, (<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-1a/full.pdf>)
- 環境省自然環境局k, 「カラス対策マニュアル」, (<https://www.env.go.jp/nature/choju/docs/docs5-1b/full.pdf>)
- 東京都環境局, 「生息数等の推移（取組状況）」, ([https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals\\_plants/crow/jyokyo.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/nature/animals_plants/crow/jyokyo.html))
- 東京都環境局, 「カラス対策プロジェクトチーム報告書」, ([https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/data/publications/nature/crow\\_report.html](https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/data/publications/nature/crow_report.html))
- 東京都財務局, 「東京都予算案の概要」, ([https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/01/29/documents/13\\_10.pdf](https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2021/01/29/documents/13_10.pdf))
- 朝日新聞, 「東京カラス、再び増加 ワナ増やし対策本腰」, (<http://www.asahi.com/eco/TKY200904250111.html>)
- 東京都鳥類繁殖分布調査「分布図」, (<https://birdresearch.sakura.ne.jp/1/bunpu/tokyo/result.html>)

## サステナブルレポートに関するお問い合わせ先：

**S**REPORT 編集部 ☎ 03-5542-5300 ✉ [info@sfinter.com](mailto:info@sfinter.com)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

# Satisfactory



全従業員で  
毎週更新中

<https://www.sfinter.com/report/>